

神職発 NO. 34
2022年6月23日

神戸市長
久元喜造様

神戸市職員組合
執行委員長 北川学

保育所保育士の労働環境改善に関する緊急申し入れ書

日頃から、職員の労働条件と職場環境の改善にご努力いただいておりますことに、心より敬意を表します。

さて、保育所職場では、慢性的な人手不足に加え、欠員つなぎパートが依然としてあります。今年4月から、保育所保育士の勤務時間の変更がされましたが、パート保育士のフルタイム化や欠員の解消はなされておらず、現場で働く職員には過重な負担がかかっています。

また、6月まではそれまでのパート配置が継続されるものの、7月からは引き上げられることとなるため、開所準備の問題や不慮の事態で7時に行けないときはどうなるのかなどの不安の声がだされており、7時勤務者が少なく1人あたりの勤務回数が多くなる保育所へのフルタイム化の拡大など、保育所職場の労働環境の改善が必要な状況にあります。

保育所の厳しい状況については、欠員の解消や休憩時間の確保など、これまでの交渉でも申し上げてきましたが、引き続き、保育所の実態を把握し、職場の労働環境の改善に努めていただくようお願いいたします。

以上